

化学療法計画書

ID					
氏名					
生年月日					
実施部署			発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50

指示医師:		
指導医師:		
投与開始予定日:	年	月 日
投与終了日:	年	月 日

病名	大腸癌
治療法	5-FU/I-LV+アバスチン併用療法

	1	2	2
抗癌剤・商品名	5-FU	レボホリナート	アバスチン
規格	250mg/5mL 1000mg/20mL	25mg 100mg	100mg/4mL 400mg/16mL
一般名	フルオロウラシル	レボホリナート	ベバシズマブ
一日投与量(規定)	2400mg/m ²	200mg/m ²	5mg/kg
患者情報から算出した一日投与量	3602.69 mg	300.22 mg	250 mg
実際の投与量	3600 mg	300 mg	250 mg
	2398.2 mg/m²	199.9 mg/m²	5 mg/kg
投与日	day1		
1クール期間	14日間		
予定クール数			
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施		

適応基準	切除不能進行大腸癌
推奨経口剤	○このレジメンは軽度催吐性リスク群です。推奨される経口制吐剤はありません。
禁忌	1.本剤の成分に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者 2.テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤投与中の患者及び投与中止後7日以内の患者 3.重篤な骨髄抑制のある患者 4.下痢のある患者 5.重篤な感染症を合併している患者 6.多量の腹水、胸水のある患者 7.重篤な心疾患又はその既往歴のある患者 8.全身状態が悪化している患者 9.喀血(2.5mL以上の鮮血の喀出)の既往のある患者
中止基準	投与前の好中球数:1000/mm ³ 未満、血小板数:50,000/mm ³ 未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (CTCAE ver4.0 における Grade3 の血液毒性に準拠)
副作用	<p>●5-FU 重大 1.激しい下痢 2.重篤な腸炎 3.骨髄機能抑制 4.ショック、アナフィラキシー 5.白質脳症等を含む精神神経障害 6.うっ血性心不全、心筋梗塞、安静狭心症、心室性頻拍 7.重篤な腎障害 8.間質性肺炎 9.劇症肝炎、肝不全、肝機能障害、黄疸 10.肝硬変 11.消化管潰瘍、重症な口内炎 12.急性膵炎 13.意識障害を伴う高アンモニア血症 14.肝動脈内投与における肝・胆道障害 15.手足症候群 16.嗅覚障害 17.中毒性表皮壊死融解症(TEN)、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群) 18.溶血性貧血 その他 (5%以上)食欲不振、下痢、悪心・嘔吐、倦怠感 (0.1~5%未満)味覚異常、口渇、腹部膨満感、腹痛、下血、蛋白尿、色素沈着、脱毛、浮腫、びらん、水疱、そう痒感、紅潮、発疹、発熱、頭痛</p> <p>●レボホリナート 重大 1.激しい下痢 2.重篤な腸炎 3.骨髄抑制 4.ショック、アナフィラキシー 5.ショック、アナフィラキシー 6.うっ血性心不全、心筋梗塞、安静狭心症 7.肝機能障害、黄疸 8.急性腎障害 9.間質性肺炎 10.消化管潰瘍、重症な口内炎 11.手足症候群 12.播種性血管内凝固症候群(DIC) 13.嗅覚脱失 14.高アンモニア血症 15.急性膵炎 16.劇症肝炎、肝硬変、心室性頻拍、ネフローゼ症候群、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)、中毒性表皮壊死融解症(TEN)、溶血性貧血 その他 (全て頻度不明)食欲不振、悪心・嘔吐、味覚異常、腹痛、心窩部痛、口渇、便秘、歯肉炎、口唇炎・口角炎、舌炎、腹部膨満感、下血、胸やけ、AST(GOT)上昇、ALT(GPT)上昇、ビリルビン上昇、Al-P上昇、LDH上昇、BUN上昇、クレアチニン上昇、蛋白尿、血尿、クレアチンクリアランス低下、しびれ、めまい、末梢神経障害、色素沈着、脱毛、落屑、紅斑、表皮剥離、角化、そう痒感、爪の異常、浮腫、紅潮、光線過敏症、糜爛、水疱、発疹、胸痛、心電図異常、胸内苦悶、流涙、眼充血、眼脂、結膜炎、発熱、低蛋白血症、低アルブミン血症、けん怠感、糖尿、頭重感、呼吸困難、顔面浮腫、手指の腫脹、鼻出血、筋肉痛、電解質異常、頭痛、白血球増多、CRP上昇、好酸球増多、耐糖能異常</p> <p>●アバスチン 重大 1.ショック、アナフィラキシー 2.消化管穿孔 3.瘻孔 4.創傷治癒遅延 5.出血 6.血栓塞栓症 7.高血圧性脳症、高血圧性クレーゼ 8.可逆性後白質脳症候群 9.ネフローゼ症候群 10.骨髄抑制 11.感染症 12.うっ血性心不全 13.間質性肺炎 14.血栓性微小血管症 15.動脈解離 その他 (5%以上)神経毒性、食欲減退、悪心、口内炎、下痢、嘔吐、便秘、尿蛋白陽性、肝機能異常、高血圧、脱毛症、発疹、関節痛、疲労・倦怠感、発熱 (1~5%未満)味覚異常、頭痛、不眠症、浮動性めまい、腹痛、歯肉炎、口唇炎、胃不快感、尿中血陽性、血中ビリルビン増加、リンパ球数減少、フィブリンDダイマー増加、色素沈着、手足症候群、爪の障害、癢疹症、筋痛、背部痛、発声障害、しゃっくり、咽喉頭頭痛、鼻漏、血中コレステロール増加、血中アルブミン減少、上気道感染、体重減少、Al-P上昇、末梢性浮腫、潮紅、CRP上昇、注射部位反応</p>
備考	

5-FU/I-LV+アバスチン併用療法 観察記録

氏名: ID() 年齢: (才)



施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()
医師	指示医師:		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	アバスチン (mg)	一般名(ベバシズマブ)		
	レボホリナート (mg)	一般名(レボホリナート)		
	5-FU (mg)	一般名(フルオロウラシル)		
<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止				投与開始時間 調剤 実施
投与指示	本体	側管		
	生食250mL		<input type="checkbox"/> 初回 2時間半かけて点滴【 mL/h】	
			<input type="checkbox"/> 2回目 2時間かけて点滴【 mL/h】	
			<input type="checkbox"/> 3回目以降 90分かけて点滴【 mL/h】	
	生食100mL+アバスチン		<input type="checkbox"/> 初回 90分かけて点滴【 mL/h】	
			<input type="checkbox"/> 2回目 60分かけて点滴【 mL/h】	
			<input type="checkbox"/> 3回目以降 30分かけて点滴【 mL/h】	
生食100mL +グラニセトロン1A +デカドロン 2 A		30分かけて点滴【200mL/h】		
5%ブドウ糖250mL+レボホリナート		2時間かけて点滴【 125 mL/h】		
5%ブドウ糖+5-FU (携帯型ディスポーザブルポンプ使用)		46時間かけて点滴		
本体終了後抜去				

アクシデント
(過敏反応、不整脈、血管外漏出等)

お薬手帳



※身長160cm 体重50kg 体表面積1.5㎡の患者さんの場合の
 1日治療に掛かる抗がん剤薬価(day1のみ)
 ○5-FU:3,471円 レボホリナート:5,322円 アバスチン:96,915円